

在宅呼吸療法

当院では様々な在宅呼吸療法を行っております。

在宅呼吸療法は何らかの理由で、身体に酸素が取り込みにくくなったり、呼吸が弱くなったりする患者さんに対して治療が実施されます。

患者さん一人一人の病態に合った治療を医師や看護師、その他診療に関わる全てのスタッフと相談し、決定します。

その中でも私たち臨床工学技士は患者さんに対して、機械の操作方法や注意点の指導を行います。

一人で使用することが難しい患者さんの場合、ご家族に対して指導を行ったり、メーカー各社や訪問診療の方々と連携し、地域ぐるみで患者さんを支えられるよう努めたりと日々奔走しております。

また外来では、患者さんの在宅での呼吸状況を、医師と一緒に確認しています。再度指導が必要な場合や、患者さんからの申し出があった場合は時間を取って操作方法の確認や注意点等、安心安全に使用できるように何度でも説明を行います。

当院での取り組みとして、在宅呼吸療法を受けられる患者さんに対して、呼吸療法のパンフレットをお渡ししています。

このパンフレットを使用することで、担当の医療スタッフ全員が、患者さんの理解度や指導の進行具合を一目で認識できるようになっております。

導入時や日頃の確認だけでなく、メーカーの緊急連絡先も記載しているので、非常時にも利用できます。



外来で患者さんから、呼吸が楽になりました、夜よく眠れるようになりました等お声がけいただくことが、私たちにとって何よりの喜びです。

私たち臨床工学技士は、決して表に立つ仕事ではございませんが、医師や地域の診療に携わるスタッフと連携を強め、患者さん一人一人が安楽に過ごせるよう、今後とも精進していきます。

在宅呼吸療法チーム 臨床工学技士 藤本風太

病院ではマスク着用にご協力ください

人間の体は皮膚のバリアで細菌やウイルスから守られています。しかし、皮膚でおおわれていない無防備な場所があります。

目・鼻・口は粘膜のため、細菌やウイルスが体に侵入する入口になります。また、口や鼻からは咳やくしゃみによって微生物の出口にもなります。マスクによって口や鼻を覆うことで、微生物が体に侵入することや、体から出ていくことを防ぎます。

目・鼻・口は無意識に触っていることが多いです。微生物が付着しているかもしれない手で、目・鼻・口を触ると自分の体の中に微生物を侵入させることになります。食事やお茶を飲む前に手を洗ったりアルコール製剤で手を消毒したりするようお願いするとよいですね



感染管理対策室

忙しい師走に! 超時短 ちくわ炒め



材料 材料(1回分)1~2人分

ちくわ 4本
マヨネーズ 大さじ1
青のり 小さじ1
粉チーズ 小さじ1

作り方

- ① ちくわは、それぞれ3等分に斜め切りする。
- ② フライパンにマヨネーズを中火で温め、ちくわを1-2分炒める。
- ③ ②に青のり・粉チーズを入れ軽く炒め、器に盛り完成。

クリスマスや年越しなど、忙しい季節がやってきました。今回は、忙しい時期に簡単に作れる超時短レシピのご紹介です。3分以内で完成し、1回分の栄養量は約130kcal。献立に1品プラスしたいとき、お弁当のおかず、間食等におすすめです。ちくわには穴があいてますが、「見通すことができる」という縁起の良い食べ物ともいわれているそうですよ。

栄養科 西野



枚方公済病院

理念 医療への貢献と奉仕

基本方針

- 地域における中核病院として、快適な療養環境と高度な医療を提供する。
- 患者さんの立場を尊重した合理的かつ安全な医療を行う。
- 病院は働き甲斐のある職場を整備し、職員は知識と技術の研鑽に励む。
- 強く、優しく、頼れる病院を目指す。